ナリス化粧品

News Release

2024年2月21日

コロナ前・コロナ中・コロナ後のベースメイクの実態比較
ファンデーション不使用の女性、さらに増加し約4割

進む二極化、20代のベースメイクの頻度は40代の2/3

株式会社ナリス化粧品(代表者：村岡弘義　本社：大阪市福島区)は、新型コロナが5類に移行した後に四季を経験した今冬、女性のメイクの使用実態調査を行い、コロナ感染拡大前に行った調査とコロナによる行動制限があった際中に実施した調査と比較して以下にまとめます。

コロナ感染拡大前/調査実施：2019年11月～2020年1月　n=1,678　2月25日発行リリースタイトル「メイクデビュー若年化」

コロナ行動制限中/調査実施：2021年10月　n＝2,111　2021年10月20日発行　リリースタイトル「メイクの実態調査、コロナ前後2000人比較」

今回：調査実施：2023年12月29日～2024年　1月29日　調査対象：全国20歳～49歳女性　n＝2,441/調査方法：インターネットによる自社調査

【調査トピックス】

① ベースメイクを行う頻度、毎日は1/4。
約半数の女性、ベースメイクをするのは週に3日以下。
20歳～24歳、ベースメイクの頻度が毎日なのは、2割未満。
ベースメイクをしていないのは、30歳～34歳が最多で約2割。

② コロナ5類移行後のベースメイクの頻度、コロナ5類移行前と「変わらない」半数。
20代は、「変わらない」派よりも「増えた」派が多い。20歳～24歳は「増えた」51.5%で半数以上。

③ ベースメイク「しっかりするようになった」のは20代。
35歳以上は、約6割が「同じ」。「薄目になった」のは12.4%。年代を問わず約1割が「薄目になった」

④ ファンデーションを使用している女性は、コロナ前約9割・コロナ中約8割・コロナ5類移行後約6割と急激に減少。
20代のファンデーション使用率は約半数。年齢が高いほど使用率は増える傾向。

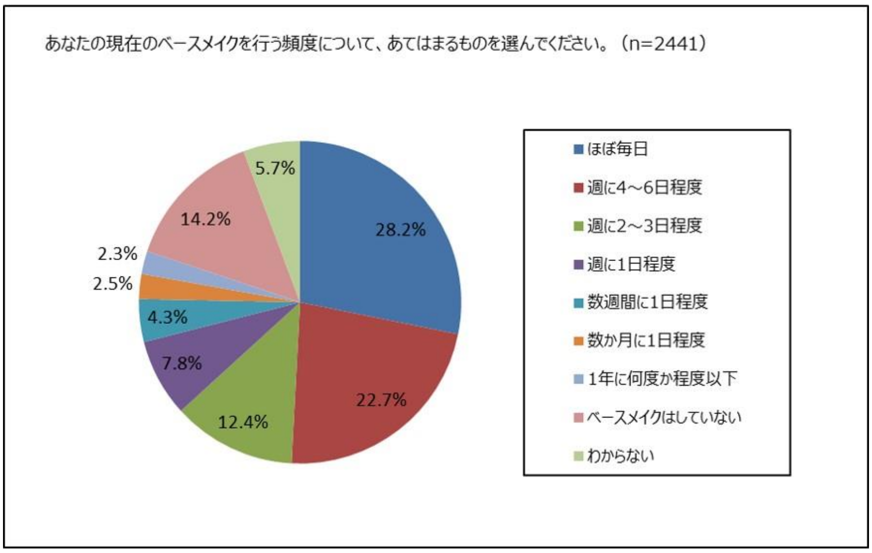
⑤ ベースメイクにかける時間、最も多いのは「3分以上～5分未満」。
ベースメイクにかける時間は、年代による差は見られない。

【本件に関するお問い合わせ先】 株式会社 ナリス化粧品　経営企画室　広報　横谷(よこたに)
〒553-0001 大阪市福島区海老江1丁目11番17号　TEL:06-6346-6672
FAX:06-6346-6569　E-mail:narispr@naris.co.jp　HP:https://www.naris.co.jp

【調査結果】

①ベースメイクを行う頻度、毎日は 1/4。約半数の女性、ベースメイクをするのは週に 3 日以下。

全国の 20 歳から 49 歳の女性 2,441 名に、現在のベースメイクを行う頻度について聞きました。「ほぼ毎日」は 28.2%で全体の約 1/4 にとどまりました。「週に 4～6 日」は 22.7%で、全体の約半数の 50.9%が、ベースメイクをしているのが週に 3 日以下であることがわかりました。（ベースメイクをしていない人も含みます。）これを年齢別に見てみました。「ほぼ毎日」を選んでいるのは、20 歳～24 歳では 18.2%と 2 割に満たず、「週に 4～6 日」の 22.1%と併せても 40.5%と約 4 割にとどまります。年齢が上がるにつれ、「ほぼ毎日」の割合は増えて行く傾向があり、最も多いのは 40 歳～44 歳です。37.9%と約 4 割がほぼ毎日ベースメイクを行っており、「週に 4～6 日」23.4%と合わせると 61.3%で 6 割を超えます。45 歳～49 歳でも、「ほぼ毎日」32.9%、「週に 4～6 日」26.4%を合わせると 59.3%で約 6 割です。ベースメイクを週に 4 日以上する頻度で比べると 20 代は、40 代の約 2/3 にとどまります。「ベースメイクはしていない」が最も多いのは 30 歳～34 歳で 17.8%と 2 割近くに上ります。反対に「ベースメイクをしていない」が少なかったのは 25 歳～29 歳で 10.5%でした。



あなたの現在のベースメイクを行う頻度について、あてはまるものを選んでください。

		ほぼ毎日	週に4～6日程度	週に2～3日程度	週に1日程度	数週間に1日程度	数か月に1日程度	1年に何度か程度以下	ベースメイクはしていない	わからない
	2441	28.2%	22.7%	12.4%	7.8%	4.3%	2.5%	2.3%	14.2%	5.7%
20歳～24歳	412	18.4%	22.1%	15.8%	7.8%	6.1%	1.9%	2.4%	15.0%	10.4%
25歳～29歳	517	23.4%	21.9%	17.2%	9.5%	5.4%	3.1%	2.9%	10.1%	6.6%
30歳～34歳	381	27.0%	19.4%	11.3%	11.0%	2.9%	3.7%	2.4%	17.8%	4.5%
35歳～39歳	399	32.3%	23.6%	10.5%	6.5%	3.5%	2.0%	2.3%	14.5%	4.8%
40歳～44歳	364	37.9%	23.4%	7.7%	5.5%	3.6%	1.4%	1.4%	14.8%	4.4%
45歳～49歳	368	32.9%	26.4%	9.5%	6.0%	3.5%	2.7%	1.9%	14.1%	3.0%

②コロナ 5 類移行後のベースメイクの頻度、コロナ 5 類移行前と「変わらない」半数。

ベースメイクをしていると答えた 1,839 名に、ベースメイクの頻度の変化について聞きました。全体では「変わらない」が 49.6%で約半数です。年齢別に見てみると内訳が大きく異なり、20 歳～24 歳では「とても増えた」15.9%、「まあまあ増えた」35.6%で、「変わらない」33.2%よりも「増えた」51.5%が大きく上回ります。25 歳～29 歳でも「増えた」45.0%割合の方が「変わらない」39.8%を上回ります。30 歳を過ぎると、「増えた」よりも「変わらない」割合が多いことがわかります。35 歳以上は、約 6 割が「変わらない」と答えています。①の結果で、若年層は、ベースメイクの頻度が少なかったものの、コロナが 5 類に移行した後は、その前と比べて頻度は大きく増えたようです。

あなたのベースメイクの頻度について新型コロナの行動制限があった時（2020年4月～2023年4月と新型コロナが5類に移行した後（2023年5月以降）を比較して、あてはまるものを選んでください

		とても増えた	まあまあ増えた	変わらない	まあまあ減った	とても減った	わからない
	1839	11.0%	24.6%	49.6%	8.0%	4.9%	1.7%
20歳～24歳	289	15.9%	35.6%	33.2%	9.0%	3.5%	2.8%
25歳～29歳	400	14.0%	31.0%	39.8%	9.0%	5.2%	1.0%
30歳～34歳	273	11.7%	23.4%	51.3%	8.1%	4.4%	1.1%
35歳～39歳	305	8.2%	17.7%	59.0%	8.2%	5.2%	1.6%
40歳～44歳	284	9.5%	17.3%	59.9%	6.7%	4.2%	2.5%
45歳～49歳	288	5.9%	20.1%	58.3%	6.9%	6.9%	1.7%

③ ベースメイク「しっかりするようになった」のは 20 代。

ベースメイクの内容について聞きました。全体では「同じ」と答えた人が 48.2%で約半数ですが、②のアンケートと同様に年齢によって異なる傾向が見られ、「同じ」と答えた人は年齢を重ねるほど増えて行く傾向があります。反対に「しっかりするようになった」で見てみると、20 歳～24 歳ではでは「とてもしっかりするようになった」15.9%、「まあまあしっかりするようになった」37.7%で合計 53.6%と半数以上が、ベースメイクに力を入れるようになったようです。年齢をかさねるにつれ、「しっかりするようになった」人の割合は少なくなる傾向があります。一方で、「薄目になった」という人もすべての世代で 1 割以上存在します。薄めになった人はすべての年代で 10%前半で年齢による大きな差は見られません。

今年5月以降のあなたのベースメイクについて、2020年4月～2023年4月と比較して、あてはまるものを選んでください。

		とてもしっかりするようになった	まあまあしっかりするようになった	同じ	まあまあ薄めになった	とても薄めになった	わからない
	1839	9.5%	27.2%	48.2%	9.0%	3.4%	2.7%
20歳～24歳	289	15.9%	37.7%	31.1%	9.0%	2.8%	3.5%
25歳～29歳	400	13.0%	31.2%	42.5%	8.5%	3.0%	1.8%
30歳～34歳	273	11.7%	25.6%	47.6%	9.5%	2.9%	2.6%
35歳～39歳	305	5.6%	22.3%	55.4%	10.5%	3.6%	2.6%
40歳～44歳	284	5.6%	23.2%	58.1%	8.5%	1.8%	2.8%
45歳～49歳	288	3.8%	21.9%	56.6%	8.3%	6.2%	3.1%

④ ファンデーションを使用している女性、コロナ前約 9 割、コロナ中約 8 割、コロナ 5 類移行後約 6 割と急激に減少。

ベースメイクをしていると答えた 1,839 名の女性に、現在ベースメイクに使用しているアイテムについて聞きました。最も多いのは「ファンデーション」で 60.1%でした。次に「パウダー（白粉）」39.9%、「補正下地効果のある化粧下地」35.9%と続きました。年齢別に見てみると、「ファンデーション」は、20 歳～24 歳で 50.2%、25 歳～29 歳で 51.0%と約半数です。「ファンデーション」は年齢が上がるほどに使用率が上がり、40 歳～44 歳で 65.5%、最も多いのは 45 歳～49 歳で 68.8%と約 7 割です。2 位の「パウダー（白粉）」と 3 位の「肌色補正効果のある化粧下地」は、年齢による大きな差は見られません。「コンシーラー」・「ハイライト」・「シェーディング」「カラーコントローラー」など肌全体でなく一部に使用するアイテムについては、若年層の使用率が高く、高齢層は少ないことがわかりました。

年齢ごとの特徴で見てみると、若年層の 20 代はファンデーションの使用率が約 5 割と、それ以上の年代に比べて割合が低い一方、ハイライトやシェーディングなどの使用率が高く、また使用しているアイテムが多いことがわかります。年齢が上がるとファンデーションの使用率が高いのですが、使用しているアイテム数が少ないことがわかります。

あなたが、日常のベースメイクに使用しているものをすべて選んでください。（特別な日だけに使用するものは選択しないでください）

		ファンデーション	パウダー（白粉）	肌色補正効果のある化粧下地	コンシーラー	無色の日焼け止め	ハイライト	肌色補正効果のある日焼け止め	無色の化粧下地	シェーディング	カラーコントローラー	肌色補正効果のある乳液やジェル	その他	この中にはない
	1839	60.1%	39.9%	35.9%	35.5%	26.9%	23.0%	19.3%	19.2%	14.1%	12.2%	8.2%	3.5%	3.4%
20歳～24歳	289	50.2%	40.8%	38.1%	41.9%	20.8%	32.9%	20.8%	18.7%	21.8%	14.5%	10.4%	2.8%	4.5%
25歳～29歳	400	51.0%	36.8%	35.8%	37.5%	25.0%	30.0%	21.0%	23.8%	21.2%	15.5%	11.2%	1.5%	4.8%
30歳～34歳	273	63.7%	44.0%	39.2%	39.9%	28.6%	26.4%	20.5%	20.9%	18.3%	14.7%	8.4%	2.6%	2.2%
35歳～39歳	305	65.2%	41.3%	35.7%	36.1%	28.2%	18.7%	19.0%	16.4%	9.2%	9.5%	7.2%	2.0%	3.0%
40歳～44歳	284	65.5%	37.0%	32.7%	27.1%	26.1%	14.1%	15.5%	19.0%	5.6%	9.9%	6.7%	6.7%	2.8%
45歳～49歳	288	68.8%	41.0%	34.4%	29.5%	33.7%	13.5%	18.4%	15.3%	6.2%	8.3%	3.8%	6.6%	2.4%

コロナ前の 2019 年 11 月に実施した調査と、コロナ中の 2021 年 10 月に実施した調査で比較できるものについて比較してみました。質問の文章が少し異なるため参考ではありますが、ファンデーションの使用状況について、コロナ前の 2019 年 11 月の調査では「使用していない」が 11.5%、コロナ中の 2021 年 10 月の調査では 21.3%でしたが、今回の調査ではファンデーションを「使用している」60.1%を引いた 39.9%がファンデーションの不使用者であると考えられます。約 2 年おきの調査ですが、ファンデーションを使わない人が増加していることが明らかとなりました。（今回の調査はベースメイクに絞った調査ですが、2019 年と 2021 年の調査は、ポイントメイクを含む、メーキャップアイテム全般についての調査です。

あなたが、現在使用しているアイテムをすべて選んでください。

	n	ファンデーション	口紅	アイシャドウ	アイブロウ	チーク	アイライナー	マスカラ	フェースパウダー	コンシーラー	リップグロス	ハイライト	ノーズシャドウ	その他
全体	2021	**78.0%**	**65.4%**	**63.7%**	**62.1%**	**56.7%**	**48.3%**	**46.1%**	**43.4%**	**31.8%**	**29.4%**	**21.3%**	**13.3%**	**7.7%**
15歳～19歳	204	60.8%	77.9%	66.2%	46.1%	51.5%	57.4%	54.9%	50.0%	36.3%	38.7%	35.8%	32.8%	12.7%
20歳～24歳	262	74.8%	73.3%	73.7%	65.3%	62.6%	61.8%	53.8%	46.2%	34.4%	32.1%	34.4%	25.6%	9.5%
25歳～29歳	256	74.2%	63.7%	68.8%	67.6%	63.3%	57.8%	51.2%	41.4%	35.5%	25.8%	28.5%	19.1%	6.2%
30歳～34歳	258	78.3%	49.2%	67.4%	64.7%	62.0%	57.8%	55.4%	46.1%	35.3%	31.8%	23.3%	15.9%	10.1%
35歳～39歳	263	82.1%	50.2%	60.5%	64.6%	58.9%	51.3%	52.1%	43.3%	30.0%	31.6%	19.0%	8.0%	5.7%
40歳～44歳	263	84.4%	61.6%	58.2%	66.9%	58.2%	39.5%	42.6%	42.2%	30.8%	25.1%	12.2%	3.8%	6.5%
45歳～49歳	261	84.7%	75.5%	54.0%	62.1%	47.5%	31.0%	35.6%	39.8%	29.1%	24.9%	10.0%	2.3%	6.1%
50歳～54歳	254	80.7%	74.4%	61.8%	56.3%	48.4%	31.9%	24.8%	39.8%	24.0%	27.2%	10.6%	3.1%	5.5%

2019 年の調査と今回の調査を年齢別に個別に使用しているアイテムを比較してみました。ファンデーションは、20 歳～24 歳では 74.8%の使用率が今回の調査では 50.2%、25 歳～29 歳では 74.8%が 51%と大きく減少。最も使用率の高い 45 歳～49 歳でも 84.7%が 68.8%と軒並み減少しています。「フェイスパウダー（白粉）」は、2019 年 10 月の調査では、43.4%で、今回の調査では 39.9%と微減でした。コンシーラーは、2019 年 10 月の調査で 31.8%が、今回の調査で 35.5%と、使用率を下げているアイテムが多い中、使用率が上がっていることがわかりました。

以下のアイテムについてあなたにあてはまるものを選んでください。
（2021年10月実施）

n=2,111 15歳~54歳	うまく使いこなせている	まあまあ、使いこなせている	あまりうまく使いこなせていない	全くうまく使いこなせていない	使用していない
ファンデーション	8.6%	34.7%	28.4%	7.1%	21.3%
アイシャドウ	10.1%	31.2%	26.2%	8.9%	23.6%
アイブロウ	9.0%	33.0%	25.5%	8.5%	24.0%
口紅	8.8%	27.6%	23.5%	8.5%	31.5%
アイライナー	9.5%	24.8%	22.6%	9.5%	33.5%
フェイスパウダー	9.2%	29.8%	19.2%	6.8%	34.9%
マスカラ	10.4%	26.5%	19.0%	8.7%	35.4%
チーク	6.5%	25.3%	22.9%	9.5%	35.8%
コンシーラー	6.2%	18.9%	20.3%	9.1%	45.5%
リップグロス	6.7%	19.1%	16.5%	7.5%	50.2%
ハイライト	5.7%	15.9%	16.9%	8.7%	52.9%
ノーズシャドウ	5.2%	12.1%	13.7%	9.5%	59.5%

以下のメイクアイテムについて、あなたにあてはまるものを選んでください。
（2019年11月実施）

n＝1,678 15歳~54歳	うまく使いこなせている	まあまあ、使いこなせている	あまりうまく使いこなせていない	全くうまく使いこなせていない	使用していない
ファンデーション	11.8%	40.4%	30.1%	6.3%	11.5%
アイブロウ	9.5%	39.0%	26.8%	6.2%	19.5%
口紅	11.8%	36.4%	24.0%	6.7%	21.0%
アイシャドウ	10.6%	32.9%	28.1%	7.1%	21.2%
チーク	8.0%	30.7%	25.8%	7.2%	28.2%
アイライナー	9.8%	24.9%	23.7%	8.9%	32.8%
フェイスパウダー	8.0%	30.6%	20.8%	6.1%	34.5%
マスカラ	10.1%	26.5%	18.9%	6.6%	37.9%
リップグロス	8.0%	25.7%	17.4%	5.8%	43.1%
コンシーラー	6.2%	18.5%	19.5%	8.2%	47.6%
ハイライト	5.5%	15.2%	17.9%	7.0%	54.4%
ノーズシャドウ	4.0%	11.0%	12.1%	6.4%	66.4%

⑤ ベースメイクにかける時間、最も多いのは「3 分以上～5 分未満」。

ベースメイクにかけている時間を聞きました。最も多いのは「3 分以上 5 分未満」で、25.6%でした。ほぼ同児割合 5 分以上 10 分未満」が 23.9%でした。ベースメイクにかけてる時間は、若年層で若干多いようです

あなたが、普段の1回のベースメイクにかけている時間はどれくらいですか？おおよそあてはまるものを選んでください。

		1分未満	1分以上3分未満	3分以上5分未満	5分以上10分未満	10分以上15分未満	15分以上20分未満	20分以上30分未満	30分以上1時間未満	1時間以上	わからない
	1839	3.2%	18.7%	25.6%	23.9%	13.8%	5.9%	2.7%	1.4%	0.7%	4.2%
20歳～24歳	289	2.1%	17.3%	24.9%	23.2%	14.2%	5.5%	4.8%	2.4%	1.7%	3.8%
25歳～29歳	400	4.0%	21.2%	21.8%	20.8%	17.5%	6.8%	3.0%	0.8%	0.0%	4.2%
30歳～34歳	273	2.2%	16.8%	28.6%	25.3%	13.2%	4.8%	2.9%	1.5%	0.7%	4.0%
35歳～39歳	305	3.3%	16.4%	28.9%	22.0%	12.5%	7.2%	2.0%	2.0%	0.7%	5.2%
40歳～44歳	284	3.5%	23.6%	23.6%	24.6%	12.7%	4.9%	1.1%	1.4%	0.0%	4.6%
45歳～49歳	288	3.8%	16.0%	27.1%	29.2%	11.1%	5.6%	2.4%	0.7%	1.0%	3.1%

が、それほどの差はないことがわかりました。このことから、若年層はたくさんのアイテムを使いベースメイクをしていますが、ベースメークをする頻度は少ないことがわかり、高齢層は、使用するアイテム数は少ないながらもベースメイクをする頻度は多いことがわかり、世代による二極化が進んでいることが予想できます。

◆全体を通した考察

コロナ禍により、女性のメイク環境は大きく変わりましたが、その中でも大きく変わったのがベースメイクに関する意識であると思います。コロナが 5 類に移行した後も、テレワークの定着やマスクを外さない習慣が定着していたことが大きく影響しているように感じます。様々な調査をする中で、年代を問わず、多くの人が自分を癒すことへの興味が増え、スキンケアに関する意識が高まっていることを感じますが、ポイントメイクについては、年代による意識の差がスキンケアよりも大きいことを実感しました。2019 年以前はメーキャップ品の中で最も大事とされたファンデーションの使用頻度や使用割合が予想を超えて低かったことは驚きでした。一方で、2019 年以降、メーキャップ品の進化も目覚ましいものがあるように感じます。擦れに強いといった物理的な進化だけでなく、よりスキンケア効果のあるベースメーキャップ品や多機能品も登場しています。当社では、ベースメイクは、肌を美しく見せることはもちろん、肌を守ることが最も重要だと考えて開発をしています。スキンケアと同じく、自分を癒すように自分のためにベースメイクができる、スキンケア効果や紫外線や外部刺激から肌を守る力の高いメーキャップ品を提供し、時代のニーズにこたえていきたいと考えます。

【ナリスアップブランド 新製品】 発売日：2024 年 2 月 10 日 問い合わせ先 お客様相談窓口 0120-32-4600

<table>
<tr><td colspan="2">商品名：ワンリスト オールインワン デイクリーム（日中用ジェル状クリーム・ファンデーション）
内容量：45g （約 90 回/約 3 か月使用可能）価格：オープン価格 参考価格：900 円（税抜）990 円（税込）</td></tr>
<tr><td>
</td><td>●忙しい朝の、肌色補正機能を持つオールインワン デイクリーム
・洗顔後は、これひとつで化粧水からベースメイクまでを叶えます。
化粧水 美容液 乳液 クリーム ＵＶカット 化粧下地 ファンデーション
〇オリジナルのナノカプセルミックス技術の採用で、美容液成分※が時間とともに徐々に放出され、1 日中潤いを与え続けます。
※レチノ―ル・水溶性コラーゲン・加水分解ヒアルロン酸・ビタミン C 誘導体/リン酸アスコルビルＭｇ・水溶性セラミド/（メタクリル酸グリセリルアミドエチル/メタクリル酸ステアリル）コポリマー（すべて保湿成分）配合。
〇オイルバランス処方採用で、ジェル状クリームなのにべたつかず、肌にしっとりと密着し、深く長く心地よい潤いが持続します。
・日常の紫外線をカットする SPF30 PA+++
・自然なカバー力でマスクに付きづらく、崩れてもキレイ。
・石けんや洗顔料で落とせます。</td></tr>
</table>

【ナリス化粧品 既存品】 発売日：2023 年 3 月 21 日 問い合わせ先 お客様相談窓口 0120-71-9000

<table>
<tr><td colspan="2">商品名：セルグレース スキンヴェール デイセラム（化粧下地）
内容量：30mＬ価格：6,500 円（税抜）7,150 円（税込）</td></tr>
<tr><td>
</td><td>●肌のくすみや色むらを自然にカバーしながら、紫外線からも肌を守る化粧下地。
〇まるで、日中用の美容液のようなテクスチャー。なめらかに伸びて、1 日中潤った肌を保ちます。
〇αゲル化技術を採用。肌の構造と類似しているため、なじみやすくぴたっと密着します。
〇ノンケミカルで SPF30 PA+++。日中の紫外線から肌を守ります。
〇素肌になじむソフトベージュのカラーで、自然にトーンアップ。明るい肌に整えます。
〇ファンデーションを使用しない日に、肌のコンディションを整えるためにも使用できます。
◎植物性の保湿成分のテンダイウヤク葉エキス・シマホオズキ果実エキス・新姫エキス/シトルス（タチバナ/レチクラタ）果皮エキス）・ハイブリッドローズ花エキス・クミスクチンエキス/オルトシホンスタミネウスエキス配合。
◎ソフトフォーカス効果パウダー/（ジメチコン/ビニルジメチコン）クロスポリマー（基剤）配合。</td></tr>
</table>